

賢く収縮するまち

から

賢く挑戦するまち

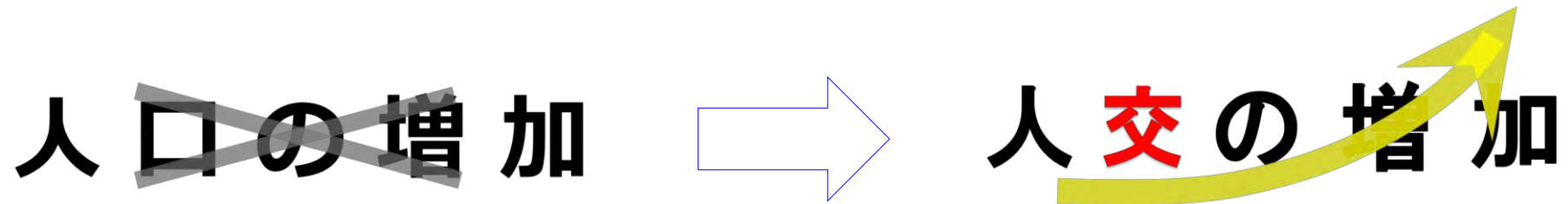
～みんなであさあつてきょうりょくするまち～



岡山県 美咲町

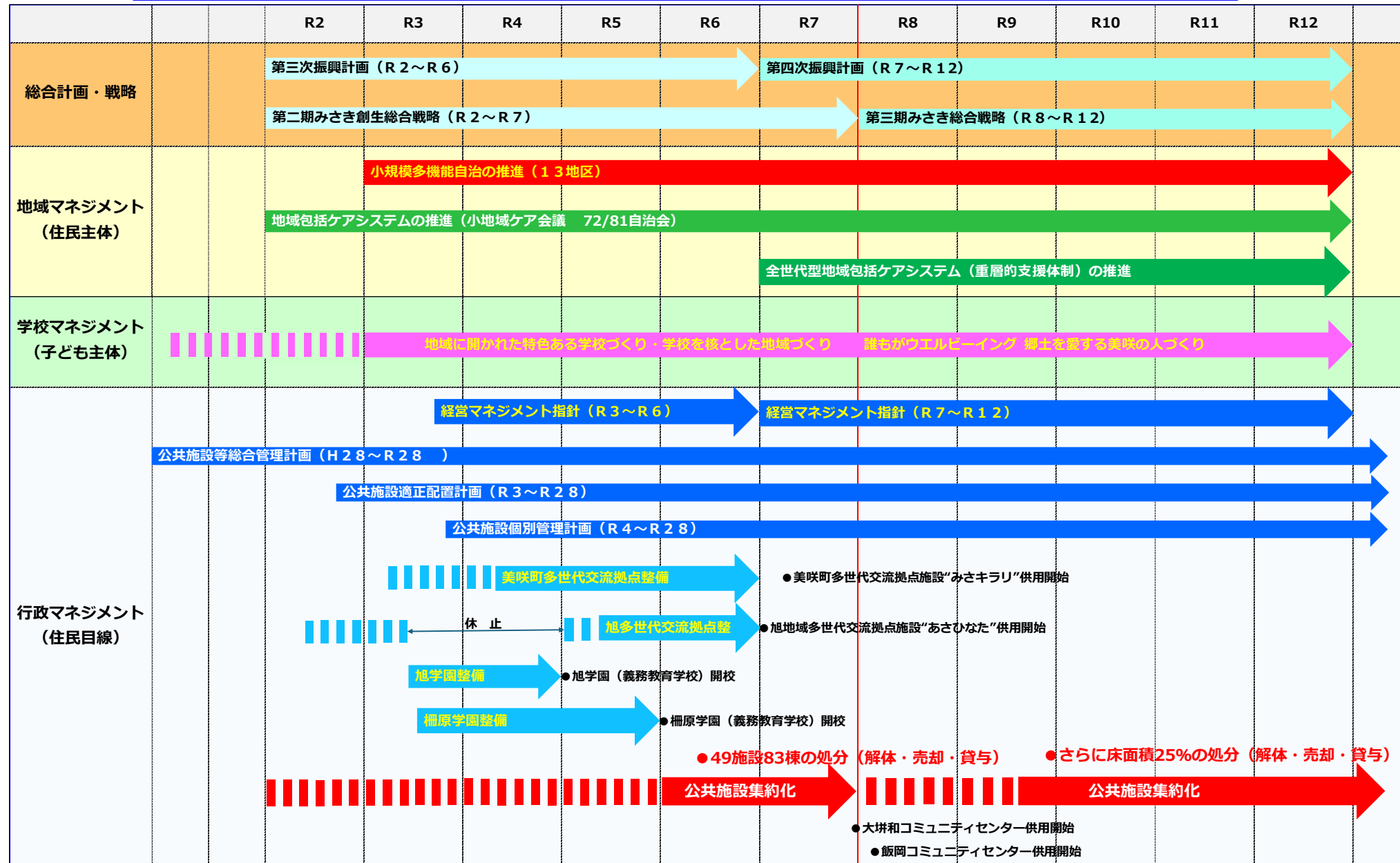
賢く収縮するまち

人口減少と地域経済の縮小を前提に、
住民の生活の質、幸福度を維持するため、
住民主体の地域づくり（住民の意識改革）の推進と
合わせて、公共施設等の行政機能を戦略的に縮小・集約し、
ひとのあり方にまちのあり方を合わせること。



“賢く収縮” しながら、“地域共生社会” の実現を目指す

3つ（地域・学校・行政）のマネジメントを同時に展開



(1) 地域マネジメント（住民主体）

これから先も、地域みんなが活躍し、安全、安心に、日々の暮らしを守っていくための仕組み

小規模



小さな地域でも

多機能

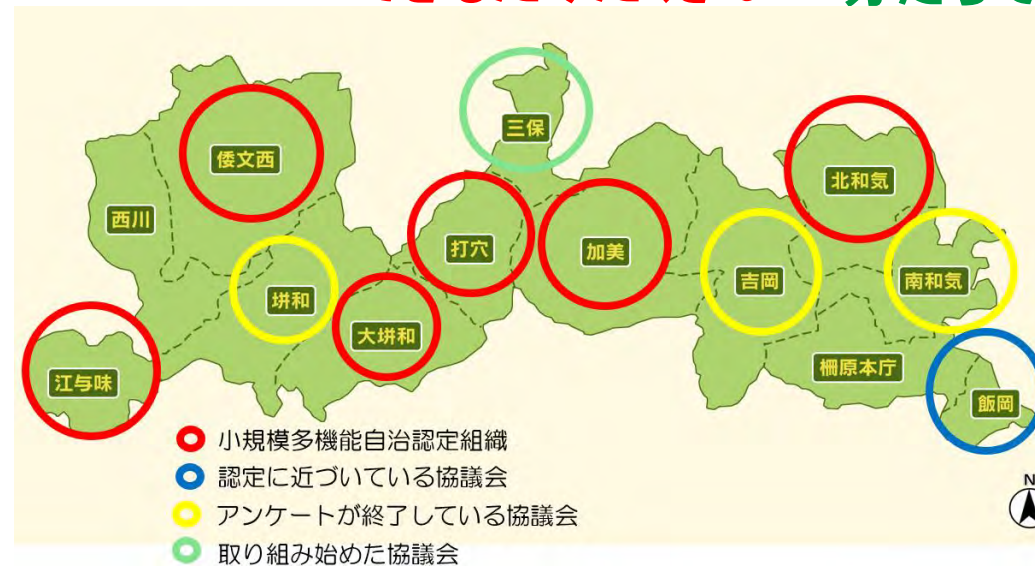


できることを
できるだけたくさん

自治



自分たちで決め、自
分たちで担う



“地域が、自律する力を身につけ、自立する”

(2) 学校マネジメント（こども主体）

【自立】

自らのウェルビーイングを創るために、実現したい未来に向かって挑戦する人

生涯学習

だれもが主役となり、
学びの成果を地域へ
つなぐ人づくり

地域ぐるみの子育てを進めます！

- 地域と学校との協働による地域の活力向上
- 子どもの成長を支える地域学校協働活動(家庭教育支援、放課後子ども教室等)の充実

歴史・伝統文化を大切に繋がります

- ◎文化財保護の啓発
- ◎偉人等の伝承
- ◎創造的な文化活動への支援

生涯学び続ける環境をつくれます

- ◎だれもが利用しやすい公民館・図書館の充実
- ◎生涯学習講座や人材バンクの充実

【学び】

心身ともに豊かで健康なウェルビーイングを創るために、自ら学び成長する人

自分の色で生きていこう



みさき新時代ビジョン
ひと輝くまち **MISAKI**

だれもがウェルビーイング 郷土を愛する美咲の人づくり

保育・学校教育

地域とともに、豊かな
心と生きる力を育む
保育・教育

保小中(15年)一貫教育に取り組みます！

- 地域の思い・願いから学び郷土愛を育む探究学習
- 認められ共感され自分のよさを見つける仲間づくり
- 探究的な学びの基盤となる「言葉の力」を育む教育

地域活性化に貢献する
郷土学習を進めます

- ◎地域活性化の取組から学ぶ郷土学習の充実
- ◎地域課題の解決を通して探究的に学ぶ授業

授業と生徒指導の
進め方を揃えます

- ◎主体的に考え、対話して学びを深める授業
- ◎よさを認め、自己有用感を高める生徒指導



【共生】

自分を取り巻く他者・地域のウェルビーイングを創るために、ともにつながり支え合う共生社会の担い手となる人

生涯スポーツ

だれもがスポーツを
楽しみ、心身の健康を
高める環境づくり

豊かなスポーツライフを目指します！

- 多世代がスポーツに親しむ機会の充実
- 日常生活での運動・スポーツ活動の推進
- 運動施設の有効活用及び設備用具の充実

生涯スポーツを支える指導者を支援します
中学校部活動の地域展開を進めます

- ◎部活動地域展開に伴う地域クラブへの支援
- ◎高齢者介護予防及び部活動地域展開等の地域指導者の育成
- ◎関係団体、学校、民間企業等との連携

【郷土を愛する心】

郷土の人々や産業、自然、文化に愛着をもち、
美咲のウェルビーイングを創る人



- ◆ウェルビーイング:身体的・精神的・社会的な将来にわたる持続的な良い状態
- ◆自己有用感:自分の行動や存在が、他者や社会に役立っているという感覚

- ◆地域学校協働活動:地域がパートナーとして学校と連携・協働し、子どもの学びと成長を支える地域主体の活動
- ◆中学校部活動の地域展開:中学生の部活動を地域クラブ活動へと移行し、地域全体で子どものスポーツや文化芸術活動を支える仕組み

(3) 行政マネジメント（住民目線）

- 公共施設の維持・管理費 ➡ 過去20年間の平均**年間6.1億円**
- 今後40年間の更新費用 ➡ 平均**年間11.3億円**が必要(試算)

☆将来の住民生活の質を維持するためには、

年平均の**差額5.2億円（△46%）**の**縮減**が必要

- 公共施設の除却（令和5～7年度）

解体施設：39施設63棟

売却施設：10施設20棟

○公共施設機能の集約と施設の複合化

“みさキラリ”（役場本庁舎・保健センター・図書館・公民館・物産センター）

“あさひなた”（旭総合支所・保健センター・多目的ホール・公民館・図書館・公民館
岸田吟香資料室・シルバー人材センター・西川診療所・子ども第三の居場所）

“旭学園”（旭小学校と旭中学校を統合・施設一体型義務教育学校）

“柵原学園”（柵原東小学校、柵原西小学校、柵原中学校を統合・施設一体型義務教育学校）

“大井和コミュニティセンター”（大井和多機能自治協議会の活動拠点）

（老人憩いの家、地域活性化センター、旧大井和小学校、コミュニティスクール、一人暮らし老人支援施設“友愛荘”
農家レストラン“やまっこ”を解体し集約）

“飯岡コミュニティセンター”（飯岡地区コミュニティ推進協議会の活動拠点）

（飯岡老人憩いの家、飯岡コミュニティセンター、旧飯岡体育館、飯岡民俗資料館、旧飯岡幼稚園、旧飯岡小学校
プール解体し集約）

ひと 輝くまち みさき

みんなの「笑顔」
人と人がつながる「優しさ」
それを活かす「対話」と「創造」
自分たちで できることを できるだけたくさん
自分たちで考え 決定し 実行しながら
「ひと 輝くまち みさき」を創っていきます。

賢く挑戦するまち

地域共創
のまちづくり

こどもに優しい
まちづくり

若者が活躍する
まちづくり

賢く収縮するまち



みんなのまち“みさき”

賢く挑戦するまち

【賢く】

- ・ みんながつながり、対話しながら、互いの力を高め合う
- ・ みんなで協力して、技術や工夫で、暮らしを便利で安全・安心に
- ・ データを活用して未来ビジョンを創る

挑 戦
が
循 環
していく
ま ち

【挑戦する】

- ・ 新しいサービスや活動で、生活を楽しく
- ・ こどもや若者のアイデアで、まちを楽しく
- ・ 失敗しても改善して、また挑戦

【成果】

安全・安心で、みんなが
ワクワクするまち！

<意識改革>

- ・ 少子高齢化はあたりまえ。 **(なれ)**
- ・ 自分たちの力では、どうにもならない。 **(あきらめ)**
- ・ これまでどおりでよい。 **(先おくり)**
- ・ これまで何とかあったので、これからも何とかなる。 **(気づかないふり)**
- ・ 町（だれか）が何とかしてくれる。 **(ひとまかせ)**

できないのではなく、やらない。

「為さざるなり、能わざるに非ざるなり(孟子)」

押しつけに
ならないように！

期限を設け

- ・ アセスメント(地域情報の把握・分析 ※ 地域カルテ)
- ・ アンケート(ニーズの把握・分析)
- ・ 対話の積み重ね(敬意・対等・信頼)

自分たちで、決めてみる。やってみる。だめなら、やり直してみる。

楽しみながら